

「鳥取市男女共同参画かがやきプラン」を策定

本 市は、女性の就業率が全国的に高く、女性の社会参加が進んでいます。しかしながら、家庭や地域、職場などでは、「社会的性別」（ジェンダー）に基づく固定的役割分担意識が、今なお根深く残っているのが現状です。

このような中、市民のみなさんのご意見をうかがいながら、男女共同参画推進施策の指針となる計画「鳥取市男女共同参画かがやきプラン」（計画期間…平成18～22年度）を本年1月に策定しました。

これは、みなさんの家庭や地域、職場などで、女性だから、男性だからといった考え方や活動が制限されてきた社会慣習などを見直し、みんなが輝いて心豊かに生活するための指針となるプランです。

このプランに基づき、市民のみなさんとの協働により、女と男が輝くまち「男女共同参画都市・とっとり」の実現に向けて取り組みを進めていきます。



特集



ひと 女と男が ひと 輝くまちへ

男女を取り巻く現状

平成16年に行った「鳥取市男女共同参画に関する意識調査」の結果を抜粋してご紹介します。

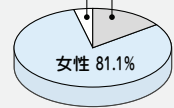
性別による固定的役割分担意識

「男は仕事、女は家庭」という性別による固定的役割分担の考え方について、19・8割が「同感」、45・3割が「反対」と答えています。前回調査（平成10年7月実施）と比較して、性別による固定的役割分担意識に反対する人が増えています。

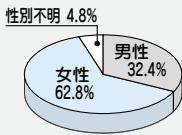
しかし、家庭内での仕事の多くを行っているのは女性で、女性の就業率が高い本市では、その分女性の負担が大きいことが考えられます。また、学校行事への参加は女性が多いにもかかわらず、PTAなどの役員のほとんどは男性です。

Q 家庭での仕事について、家族で主に誰がしていますか。

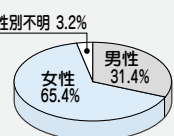
炊事、洗濯などの家事
性別不明 3.8% 男性 15.1%



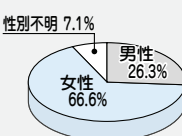
育児、子どものしつけ
性別不明 4.8%



学校行事への参加
性別不明 3.2%



病人・老人の世話
性別不明 7.1%



※参考 PTAなどの役員の実態 (H17.7 現在)

区分	総数	うち男性	うち女性
市立・私立保育園後援会長	46人	39人	7人(15.2%)
市内小学校PTA会長	48人	44人	4人(8.3%)
市内中学校PTA会長	18人	18人	0人(0%)

Q 「男は仕事、女は家庭」という考え方について、あなたはごどう思いますか。

